# 一般財団法人 共立国際交流奨学財団 令和5年度事業報告書

(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

## I. 財団の管理・運営

#### 寄附金の受入

株式会社共立メンテナンスからの寄附金(使途不特定、但し一部は㈱共立メンテナンス奨学基金奨学金指定)・ヤングスチール株式会社からの寄附金(ヤングスチール㈱奨学金指定)・個人 | 名からの寄附金(現地支給奨学金指定)を受け入れました。

#### 会議の開催

第36回理事会 (令和5年6月2日)

決議事項:令和4年度事業報告・決算報告・公益目的支出計画実施報告、

評議員選定委員会委員の選任、評議員候補者の推薦、

第30回評議員会の招集

出席者:理事7名、監事2名

第30回評議員会 (令和5年6月19日)

決議事項:令和4年度事業報告・決算報告・公益目的支出計画実施報告、

評議員候補者の推薦

出席者:評議員5名、理事1名

第8回評議員選定委員会 (令和5年6月19日)

決議事項:評議員の選任(新任 | 名)

出席者:評議員選定委員会委員5名、理事 | 名

第37回理事会 (令和6年3月1日)

決議事項:令和6年度事業計画・収支予算、令和6年度奨学生選考(57名)、

第29回評議員会の招集

出席者:理事7名、監事2名

第31回評議員会 (令和6年3月18日)

決議事項:令和6年度事業計画・収支予算

出席者:評議員6名、理事1名

#### 内部統制の整備

(「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第 90 条第 4 項第 5 号及び同法施行規則 第 14 条に規定する体制の整備)

決定及び決議は特にありません。

## Ⅱ. 奨学金支給事業 (継続事業 1)

#### 留学生奨学金の支給

アジア国籍を持つ私費留学生を対象に日本での生活・学習を支援するための奨学金を 支給しました。

奨学金名	金額	期間	人数
一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金	月額		25 名
一般的団体八兴立国际文派交子的団突子立	100,000円		
株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金	月額	Ⅰ年間	25 名
休式云社六五ククリリンへ突子奉立突子立	60,000円		
ヤングスチール株式会社奨学金	月額		2名
ドンノヘリ <sup>ー</sup> ル休式云牡 <del>火</del> 子立	60,000円		24

## 現地支給奨学金の支給

ベトナム・ミャンマー・カンボジア・ラオスの各国で、日本への留学を目指して日本語を学んでいる学生への学習支援を目的として寄付を募り、給付いただいた方の指定する名称の奨学金を支給しました。(年額 15,000 円)

奨学金名 寄付者名	支給国・人数				
<del>文</del> 于亚石	司门在石	ベトナム	ミャンマー	カンボ゙ジア	ラオス
たくみ奨学金	上田卓味 様		1名		1名
KANAMACHI 奨学金	匿名希望	名	1名	1名	
椛奨学金	匿名希望	名		1名	
RHEE 奨学金	匿名希望		1名	1名	1名
GOTOH 奨学金	匿名希望	名	1名	1名	
支度屋奨学金	平石拓也 様				1名
グローバルチアアップ奨学金	高木祐子 様	名			1名

# 現地奨学生選考会 廃止

株式会社共立メンテナンス奨学基金奨学金採用者選考のため、2019 年までベトナム・ミャンマー・カンボジア・インドネシア・マレーシアで開催していた現地奨学生選考会は、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止となっていましたが、今年度以降廃止となりました。

#### 選考委員会の開催

## 第31回選考委員会 (令和6年2月19日)

奨学金対象校から推薦のあった応募者 361 名について、審査の結果、一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金 25 名、㈱共立メンテナンス奨学基金奨学金 30 名、ヤングスチール㈱奨学金 2 名の合計 57 名を 2024 年度奨学生候補者として選考しました。

## Ⅲ. 国内・外の留学生に対する生活・学習情報提供事業 (継続事業 2)

#### 出版物の発行

各種出版物を発行し、関係機関、他財団、大学、専門学校、日本語学校及び奨学生などに無償配布しました。

出版物名	発行日	部数
情報誌「アジア文流」Vol.53	令和5年4月28日	700 部
財団紹介パンフレット「紹介・情報案内」Vol.30	令和5年7月24日	1300 部
情報誌「アジア文流」Vol.54	令和5年  月8日	600 部
留学生のための日本生活案内「留学生生活手帳」第    版	令和6年3月13日	1900 部
留学生のための就職情報誌「共立・桜」Vol.24	令和6年3月13日	1700 部

#### 就職支援

日本での就職を目指す留学生(当財団の奨学生、奨学生 0B0G)を対象に個別相談等の 就職サポートを行いました。

# Ⅳ. 国際交流活動への支援(継続事業3)

#### 日本語体験コンテスト(大韓民国)

大学生を対象として「学術・研究体験」と「職業体験」の企画を募集する形式で 2019 年まで開催してきた「日本体験コンテスト in 大韓民国」は、新型コロナウイルス感染症の影響で 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止を余儀なくされていましたが、今回から高校生を対象として北海道の教育機関(大学・専門学校・日本語学校 2 校以上)と文化施設・自然名所を日本語で取材し、その成果を SNS で紹介する企画を募集する形式に変更し、4 年ぶりに開催されました。

入賞賞品「日本取材賞」として取材費 20 万円が支給され、入賞者が体験取材を通して日本への理解を深め、日本留学の夢への第一歩を踏み出すための支援を行いました。

事業名	開催日	応募者	入賞者
第 26 回「日本語体験コンテスト in 北海道」	令和5年	20 \$7	10 8
-U   8日本語体験記者-	7月30日	28 名	10名

#### 日本語体験コンテスト (7か国)

日本語教育機関で勉強している学生を対象にしたスピーチコンテスト「日本語体験コンテスト」は、新型コロナウイルス感染症の影響で 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止を余儀なくされていましたが、今年度 4 年ぶりに開催されました。

入賞賞品「夢・日本体験賞」として7泊8日の日本旅行に無料招待し、入賞者が実際 に日本での生活や文化を体験することで、日本への理解を深め、日本留学の夢への第一 歩を踏み出すための支援を行いました。

事業名	開催日	参加者	入賞者
   第    回「日本語体験コンテスト in プノンペン」	令和5年	49 名	5名
第11日 日本品体験コンテスト III ノブン 、フリ	8月4日		
第 16 回「日本語体験コンテスト in ホーチミン」	令和5年	44 名	5名
第10日で日本語体験コンテスト間が「デミン」	8月6日	44 4	3.42
第    回「日本語体験コンテスト in バンコク」	令和5年	63 名	5名
第11 回・日本語体験コンテスト III バンコン]	8月8日	03 /2	
第9回「日本語体験コンテスト in クアラルンプール」	令和5年	27 名	5名
第1日・日本語体験コンテスト III ノテブルンテール]	8月25日	21/4	3.40
第 10 回「日本語体験コンテスト in ジャカルタ」	令和5年	25 名	E Ø
第 10 回・日本語体験コンプスト III シャカルタ] 	8月27日	23 石	5名
笠 21 同「口 ★ 洒 休 聆 っ ゝ ニ っ L : 。 戌 初	令和5年	(0.57	5名
第 21 回「日本語体験コンテスト in 成都」	10月14日	60名	
第 12 回「口★訊休トコンニフト in センゴン	ミャンマー国内情勢の悪化に より中止		の悪化に
第   3 回「日本語体験コンテスト in ヤンゴン」			

#### 研修会

留学生・日本人学生を対象とした研修会を北海道・沖縄で開催し、ホームステイプログラムや自然とのふれあいを通して参加学生に日本の歴史や生活文化を学び、日本をより深く理解する機会を提供しました。また、参加学生同士の国際的な友好の輪を広げる一助にもなっています。

一般財団法人共立国際交流奨学財団奨学金の支給期間変更(2年間⇒1年間)に伴い、2019年まで開催していた奨学生研修会は廃止となりました。

事業名 (協力団体名)	開催日	参加者
2023 年 9 月 沖縄県·東村研修会	令和5年	16名
(NPO 法人東村観光推進協議会)	9月4日~9日	10 石
2023 年 9 月 北海道・釧路研修会(A 日程)	令和5年	18名
(株式会社丘の上わくわくカンパニー)	9月10日~14日	10 石
2023 年 9 月 北海道・釧路研修会(B 日程)	令和5年	7名
(株式会社丘の上わくわくカンパニー)	9月18日~22日	14

事業名(協力団体名)	開催日	参加者
2024 年 2 月 北海道·小樽研修会	令和6年	20 名
(NPO 法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト)	2月18日~22日	20 10
2024 年 3 月 沖縄県・伊江島研修会	令和6年	39 名
(一般社団法人伊江島観光協会)	3月5日~10日	37 石

## 日本人学生の「アジア体験」コンテスト 廃止

日本人学生を対象としてカンボジア・マレーシア・ミャンマーの日本語学校・企業において「日本語教育体験」と「就業体験」の企画を募集する形式で 2019 年まで開催してきた日本人学生の「アジア体験」コンテストは、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止となっていましたが、今年度以降廃止となりました。

# 日本人学生の「国際ボランティア支援基金」 廃止

日本人学生を対象としてアジアに関する「国際ボランティア」の企画を募集し、採用された企画への助成金を支給する形式で 2019 年まで実施してきた日本人学生の「国際ボランティア支援基金」は、新型コロナウイルス感染症の影響により 2020 年から 2022 年までの 3 年間中止となっていましたが、今年度以降廃止となりました。

# V. 日本語教育施設の設置及び運営

カンボジアのシェムリアップに設立した合弁会社 Hikari - Kyoritsu International School co.,Ltd において、日本語教育を実施しました。

# VI. 留学生寮の設置及び運営

留学生の生活支援を行うため、学生寮の運営を行いました。

物件名	所在地	室数
つつじが丘男子学生会館	東京都調布市 56 室	56 室
▶株式会社共立メンテナンスに管理委託	大小山	30 至
学習奨励寮	全国7地域	800 室
▶株式会社共立メンテナンスから一括借上げ	土田 / 地域	000 主
ドーミー相模大野(旧名称:相模大野学生会館)	神奈川県相模原市	121 室
▶株式会社共立メンテナンスとサブリース契約	神宗川宗相僕原中	121 至